

ぴっころ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～



※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん、お母さん、妊婦さん、おじいさん、おばあさんどなたでも利用できる場所です。気軽にお出かけください。

◇通信ピッコロを中旬に発行しています。
図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所などに置いてあります。

◇ホームページ
揖斐川町 <https://www.town.ibigawa.lg.jp>
揖斐幼稚園 <https://www.ibi-youchien.ed.jp>

揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方 193 Tel 23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
9:00～16:00

◎町内の幼稚園 なかよしタイム
毎月第2水曜日
時間: 10:00～11:00 (園庭開放)
※雨天の場合は中止とさせていただきます。

◎揖斐幼稚園の開放日
2月4日(水)
直接幼稚園へお申込みください。
Tel 22-6008 (当日可)

2月の活動予定 行事の申込みは、前月第3水曜日より実施日前日まで受付けています。(電話予約不可)

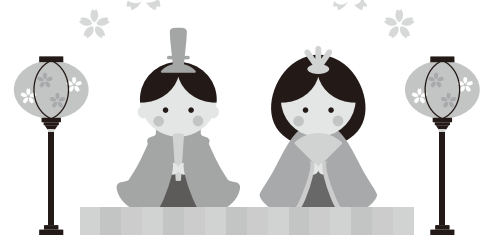
日	月	火	水	木	金	土
1	2 英語であそぼう	3 豆まき	4	5 音楽のひろば ハーモニー	6 アップルキッズ	7
8	9 発育測定	10	11 建国記念の日	12 年齢別交流 りんごグループ	13 アップルキッズ	14
15	16 ヨガ教室	17 年齢別交流 いちごグループ	18 アップルキッズ	19 年齢別交流 さくらんぼグループ	20 お話ルーム 誕生会	21 開館日
22	23 天皇誕生日	24	25 年齢別交流 ひよこグループ 教えてドクター	26 ベビーマッサージ	27 アップルキッズ	28

2月の年齢別交流

同じ年に生まれたお子さんと親さんの交流の時間です

- りんごグループ (2022.4.2生～2023.4.1生)
- いちごグループ (2023.4.2生～2024.4.1生)
- さくらんぼグループ (2024.4.2生～2025.4.1生)
- ひよこグループ (2025.4.2生～現在)

『おひなさま制作』



子育て支援センターは、子ども(0～18歳未満)に関するあらゆる相談窓口です。
一人で悩まないで気軽にご相談ください。

- ◎育児相談は毎日、子育て支援センターで直接受け付けています。
- ◎行事など変更、中止になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。



揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。 ～子育て支援センターの紹介～



クリスマス会

支援センターにてクリスマス会を行いました。当日は、親子で参加できるゲームや、ママたちによるハンドベル演奏やピアノ・リコーダー演奏などがあり、センターはやさしい音色とあたたかな雰囲気になりました。

子どもたちは、サンタクロースの帽子や衣装を身につけて参加し、とてもかわいらしい姿を見せてくれました。また、サンタクロースの登場に、子どもたちは大喜び。プレゼントとお菓子を受け取り、笑顔いっぱいの楽しい時間になりました。



かえりきょうふくがなろう？

きよみず幼稚園

きよみず幼稚園では、毎日絵本の読み聞かせをしています。ある絵本を読み終えたとき、「かえるには本当におへそがないの？」という疑問が子どもたちから出ました。この純粋な疑問が探求の始まりでした。

まずは図鑑で調べてみました。保育室にある図鑑はどれもお腹が写っていません。次に遊戯室にある分厚い図鑑を持ってきた子どもたちは、期待を込めてページをめくると、お腹が写っている写真を発見！おへそがないことが分かりました。

それでも、本物のかえるを見て確認したくなり、また、でも、今の時期にかえるは見かけません。芋掘りのとき、かえるを見かけたことを思い出し畑へ行くと、冬眠中のかえるを見つけ、観察ケースにそっと入れて、おへそ探しが始まりました。真剣なまなざしでお腹を観察し「ないね」という声が上がった瞬間、子どもたちの表情は驚きと納得が入り混じっていました。絵本で知ったことが目の前の現実と結びついたのです。

このかえるのおへそ探しは絵本の読み聞かせで終わらず、実体験と結びつけることで子どもたちの知的好奇心と生命への尊重を育む貴重な活動となりました。その後、おへそのあるなしで生き物の仲間（種類）を知りました。

これからも、絵本の世界から現実の世界へと興味を広げたり、体験を通して深い学びへと繋げられるよう、読み聞かせの時間を大切にしていきたいと思っています。



毎年2月は「全国生活習慣病予防月間」です。

一般社団法人日本生活習慣病予防協会により、毎年2月が全国生活習慣病予防月間と定められました。

2026年スローガン 「幸せは足元から 多く動いて健康を実感」

健康標語『一無、二少、三多』より「多動」をテーマとし、スローガンが決定しました！

全国生活習慣病予防月間2026の強化テーマである「多動」には、今より10分多くからだを動かすことを意識してほしいという思いが込められています。

『一無、二少、三多』は、日常心がけたい生活習慣をわかりやすく表現した6つの健康標語〔一無：無煙・禁煙、二少：少食(食事は腹八分目)、少酒(お酒はほどほど)、三多：多動(体を多く動かす)、多休(しっかり休養をとる)、多接(多くの人・物・事に接する)〕で構成されます。

日本生活習慣病予防協会のHPより

生活習慣病を防ぐには、日頃の体調、身体の些細な変化など、つねに自分自身の健康に目を向け、若い頃から適正な生活習慣を獲得し維持することが大切です。

保健センターでは、健幸ポイント事業・にここ運動を実施しています。ぜひ、皆さまの健康づくりにご活用ください。

揖斐川保健センター Tel23-1511



◀日本生活習慣病
予防協会HP